

第三期和歌山県医療費適正化計画（計画期間：2018（平成30）年度～2023（令和5）年度）の実績に関する評価の概要

01 目標・施策の進捗状況

■ 県民の健康の保持増進について

項目	2023（令和5）年度	
	目標	実績
特定健康診査の実施率	70 %以上	52.1 %
特定保健指導の実施率	45 %以上	25.2 %
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合 2008年度比		31.7 %
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率 25%減		13.8 %減
成人の喫煙率 男性 18.9% 女性 3.5%	10.4 % 男性 18.9% 女性 3.5%	14.3 % 男性 23.7% 女性 6.4%
がん検診の受診率 すべて 70 %	胃がん 47.5% 肺がん 46.5% 大腸がん 40.6%	子宮頸がん 38.7% 乳がん 39.5%
糖尿病の40歳以上の人一人当たり入院外医療費の減少 全国平均との差を半減		全国平均より減少 (全国との差 ▲1,378円)
糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数の減少 128 人		102 人
市町村国保におけるデータヘルス計画策定期数 全市町村		全市町村で策定済

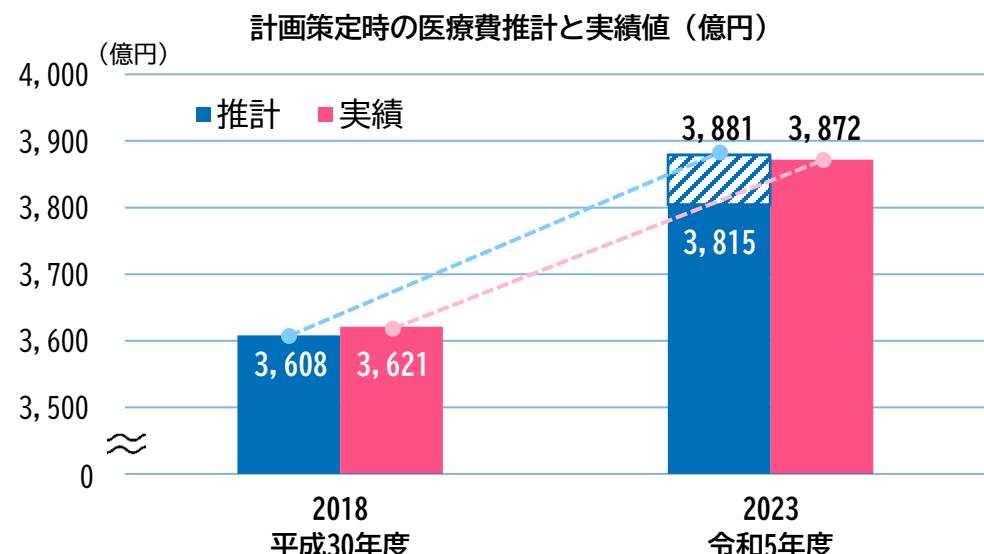
■ 医療の効率的な提供の推進について

項目	2023（令和5）年度	
	目標	実績
後発医薬品の使用割合	80 %以上	84.2 %
3医療機関以上から投与されている患者の薬剤費額の減少 (2013 年度比)	半減	— ※1
15剤以上の投薬を受ける65歳以上の患者の薬剤費額の減少 (2013 年度比)	半減	— ※1

※1 3医療機関以上から投与されている患者の薬剤費額及び15剤以上の投与を受けている65歳以上の患者の薬剤費額については、計画策定期に国から提供を受けたデータセットにより記載しており、数字による評価が行えないため、取組内容による進捗評価を行う。

02 医療費推計と実績値

2023（令和5）年度の医療費は、計画策定期の2023（令和5）年度医療費推計と比べ、**9億円減少しました。**



03 今後の施策目標と医療費の見通し

■ 県民の健康の保持増進について

項目	目標値
特定健康診査の実施率	70%以上
特定保健指導の実施率	45%以上
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合 2008年度比	25%以上
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率	減少
喫煙率 男性 18.9% 女性 3.5%	男性 18.9% 女性 3.5%
がん検診の受診率 すべて 70 %	すべて 70%
糖尿病の40歳以上の人一人当たり入院外医療費 全国平均との差を半減	全国平均との差を半減

■ 医療の効率的な提供の推進について

項目	目標値
後発医薬品の使用割合	数量シェア 80%以上 (全体)
※安定的な供給を前提とした目標	金額シェア 65%以上 (全体)
バイオ後続品の使用割合	バイオ後続品に80%以上置き換わった成分数が全体の成分数の60%以上
3医療機関以上から重複投与されている患者の薬剤費額	重複部分の薬剤費額の半減
9剤以上の投薬を受ける65歳以上の患者の薬剤費額	適正使用では正される薬剤費額の半減

■ 医療費の見通し

